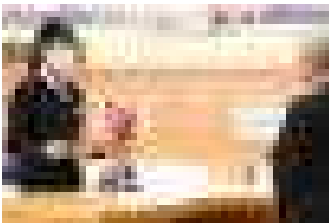
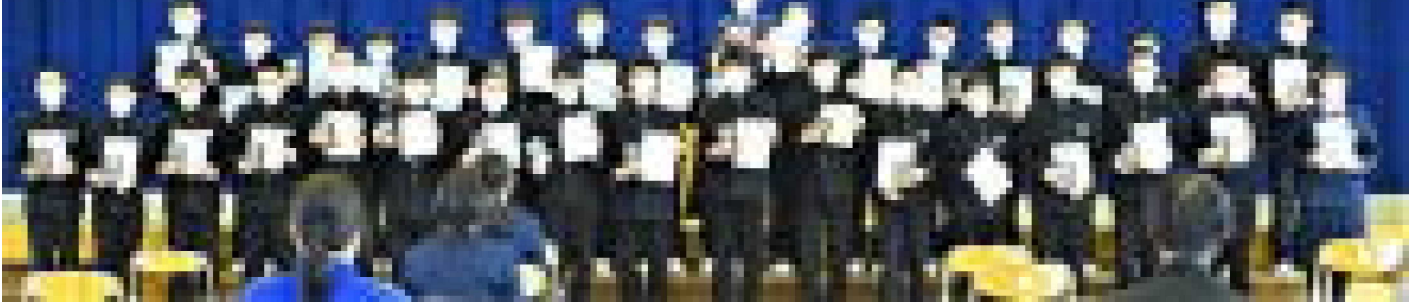




同窓会入会式・体育文化振興後援会栄光章授与式



9日の「第65期生同窓会入会式」では、同窓会副会長の□□□□□様が、「これから皆さんの歩む未来への道の近くには、同窓会の先輩がいるはず。困難に遭遇したら相談してほしい。」との□□□同窓会長の励ましのメッセージを紹介してくださいました。それを受け、65期生を代表して□□□□さんが、「同窓会の方々と一緒に西中や地域のために活動していきたい。」と誓いの言葉を述べました。

栄光章授与式では、□□□□体文振会長から栄光章の授与の後、「結果と共に、努力の過程が重要。妥協せずに努力を重ねたことは、今後につながるはず。」と賞賛と激励の言葉をいただきました。受章者からは□□□□さんが代表して感謝の言葉を述べました。受章者は次の通りです。

- ☆陸上競技 (□□□□□□) ☆柔道 (□□□□、□□□□) ☆作文 (□□□□)
- ☆野球 (□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□)
- ☆卓球 (□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□、□□□□)



明日は卒業式



感謝する会

7・8日の公立高校1次募集学力検査・面接を終え、安堵の表情で過ごしている3年生。しかし、それと同時に訪れる別れの瞬間。9日には、全校で初めての歌練習をしました。1・2年生が歌い終わると、3年生から自然に拍手が沸き起こりました。相手を称え、感謝の心を拍手で表す行動は、まさに西中生らしい姿です。さりげなく相手を思いやる3年生の行動を嬉しく思いました。

午後には、「3年生に感謝する会」が行われました。3年生の3年間を振り返るスライドショーや数々のクイズ、「今だから言える、話したくなかったエピソード」などで大いに盛り上がりました。3年生に楽しんでもらおうと趣向を凝らしながら、心を込めて準備し、会を進行した1・2年生と、その思いをしっかりと受け止めて会に参加した3年生。3年生一人一人に2年生が考えたメッセージが読み上げられ、カードが手渡されました。1・2年生と3年生の心の交流が温かく豊かで、微笑ましい時間となりました。3年生への感謝と今度は自分たちが伝統を引き継ごうとする1・2年生の気概が感じられる素晴らしい会となりました。3年生は、明日いよいよ感動の中学校生活のフィナーレを迎えます。



3年生の共同制作階段アート